

令和 8 年度事業計画

自 令和 8 年 4 月 1 日
至 令和 9 年 3 月 3 1 日

はじめに

令和 8 年度の沖縄振興予算案における公共事業関係費は、前年度より微減となり、ハード交付金については、ピーク時（平成 26 年度：932 億円）の約 4 割（令和 8 年度：390 億円）にとどまっており、依然として厳しい状況が続いています。

その中で、建設業界において、物価上昇に伴う建設資材や人件費の高騰、深刻な人手不足とともに人材確保・育成が急務となっており、業界を取り巻く環境も困難な状況となっております。

これらの課題を解決していくためには、「工事資料の簡素化・DX の推進」や「現場協議の効率化」による生産性向上に加え、受・発注者が共通認識を持って労働環境の改善に取り組むことが必要です。その上で、適正な工期設定や発注時期の平準化、資材高騰を反映した適切な積算など、官民が足並みを揃えて取り組むことが不可欠です。

本部会としては、業界全体の魅力を高めるとともに、企業が適正な利潤を確保し、持続的に成長していける土壌を築くことが急務であることから、関係発注機関との意見交換会を開催し、建設業界が直面する課題の解決に向けて積極的に取り組んで参ります。

また、担い手確保を図る為に、従来の取り組みと併せて、新たな事業を検討し、更なるイメージアップへ繋げていきたいと考えております。

その為に、事業・研修・広報委員会の各委員会が事業活動を実施する中で、会員全体が事業内容を把握出来るよう情報共有し、会員の連携を実感できるよう取り組むと同時に、加入促進に努めて参ります。

令和 8 年度は、会員相互の「融和」と「結束」、「行動力」を持って以下の事業に積極的に取り組んで参ります。

事業計画

1. 協会の諸施策に対して積極的に協対対応する
2. 組織の拡充強化と会員の加入促進を積極的に推進する（令和 8 年度目標 10 名）
3. 関係発注機関や関係団体との意見交換会を実施する
4. 人材確保・育成に関する事業を実施する
5. 九州建設青年会議・県内視察研修会に関連する事業を実施する
6. 建設業の経営及び技術の研鑽のための講習会・講演会を開催する
7. 会員の資質の向上と相互に親睦を深めるための行事（懇親会等）を開催する
8. 業界のイメージアップ【フォトコンテスト】【献血キャンペーン】事業を実施する

上記事業の実施については、各委員会で分担して内容等を検討し、各委員会を随時開催し、役員会の承認を得て事業を実施する。